

岩手県告示第952号

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の3において準用する同法第29条の規定により、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林水産大臣から通知があった。

平成27年12月4日

岩手県知事 達 増 拓 也

- 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 一関市巖美町字横森125の52、125の54、125の56から125の63まで、125の66から125の69まで、125の71、125の73から125の75まで、125の77から125の80まで、125の82から125の85まで、125の87、125の90、125の93、125の95から125の97まで、125の100から125の104まで、125の246、125の297、125の298、125の300、125の301、125の305、125の309、125の311、125の313、125の315
- 2 保安林として指定された目的 水源の^{かん}涵養
- 3 変更後の指定施業要件
 - (1) 立木の伐採の方法
 - ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
 - イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次のとおり」は、省略し、その関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び一関市役所に備えておいて縦覧に供する。